

第一号のイ

	平成28年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
処分した産業廃棄物の種類	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥
数量 (kg)	773,960	734,900	749,170	673,310	770,970	844,100	880,530	871,100	700,630	741,270	870,900	743,700	

	平成29年度		
	4月	5月	6月
処分した産業廃棄物の種類	製紙汚泥	製紙汚泥	製紙汚泥
数量 (kg)	706,750	773,650	666,690

第一号のロ

第四条の五第一項第二号ト、リ、ヲ	平成28年度											
	4月1日	5月1日	6月1日	7月1日	8月1日	9月1日	10月1日	11月1日	12月1日	1月4日	2月1日	3月7日
燃焼室中の燃焼ガス温度	840℃	867℃	889℃	870℃	881℃	820℃	836℃	873℃	856℃	865℃	868℃	877℃
集じん器に流入する燃焼ガス温度	132℃	126℃	137℃	141℃	131℃	111℃	121℃	141℃	128℃	114℃	133℃	136℃
煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度	59ppm	73ppm	62ppm	136ppm	106ppm	105ppm	103ppm	232ppm	218ppm	13ppm	154ppm	50ppm

第四条の五第一項第二号ト、リ、ヲ	平成29年度		
	4月1日	5月1日	6月9日
燃焼室中の燃焼ガス温度	834℃	893℃	875℃
集じん器に流入する燃焼ガス温度	120℃	123℃	136℃
煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度	98ppm	65ppm	100ppm

当該測定を行った位置：炉内及び排ガスダクト

当該測定の結果の得られた年月日（上表は一部であり、連続測定及び記録を保管）

当該測定の結果（上表は一部であり、連続測定及び記録を保管）

第一号のハ

第四条の五第一項第二号ヌ 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんを除去した年月日	平成28年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3日・23日	2日	3日	3日・24日	17日	3日・18日	9日	6日	3日・29日	5日・23日	7日・13日	1日

第四条の五第一項第二号ヌ 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんを除去した年月日	平成29年度		
	4月	5月	6月
	3日	2日	1日

※除去方法は、通常使用しているスプレーシャワーにて3時間実施

第一号の二 第四条の五第一項第二号カ	平成28年度/平成29年度			
	ばい煙			
	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
当該測定に係る排ガスを採取した位置	煙突	煙突	煙突	煙突
当該測定に係る排ガスを採取した年月日	2016.11.4	2016.11.4	2016.11.4	2016.11.4
当該測定の結果の得られた年月日	2016.11.9	2016.11.9	2016.11.9	2016.11.9
当該測定の結果	0.5volppm未満	0.18g/m ³	2.4mg/m ³ 未満	104volppm
当該測定に係る排ガスを採取した年月日	2017.5.25	2017.5.25	2017.5.25	2017.5.25
当該測定の結果の得られた年月日	2017.5.30	2017.5.30	2017.5.30	2017.5.30
当該測定の結果	0.5volppm未満	0.11g/m ³	3.4mg/m ³ 未満	100volppm

第四条の五第一項第二号カ	平成27年度			平成28年度		
	ダイオキシン類					
	排ガス	燃え殻	排水	排ガス	燃え殻	排水
当該測定に係る排ガスを採取した位置	煙突	灰ホッパー	放流口	煙突	灰ホッパー	放流口
当該測定に係る排ガスを採取した年月日	2015.11.17	2015.11.17	2015.11.17	2016.11.21	2016.11.21	2016.11.21
当該測定の結果の得られた年月日	2015.12.17	2015.12.17	2015.12.17	2016.12.19	2016.12.8	2016.12.13
当該測定の結果	0.093ng-TEQ/m ³	0.000009ng-TEQ/g	0.0012pg-TEQ/L	0.063ng-TEQ/m ³	0.000025ng-TEQ/g	0.0013pg-TEQ/L